

はじめに

旬菜メルカートとは

奈良市産の農林畜産物の PR・地産地消の促進及び都市・農村部住民の交流を目的に、平成 25 年 6 月から開始した奈良市農政課主催の農産物直売イベントです。奈良市内で野菜や加工品等を生産している生産者団体が毎土日祝日午前 9 時 30 分から販売しています。(売り切れ次第終了) 開催場所は、平成 28 年 10 月まで奈良市観光センター東側において、11 月からは奈良市総合観光案内所 (JR 奈良駅旧駅舎) 軒下で開催しています。約 10 団体が交代で出店しており、年間延べ 1 万人程度の来客があります。主な販売物は、奈良市産の旬の野菜、かきもち、草餅、こんにゃく、味噌、糰製品、梅干し、お茶、お米などです。

※旬菜メルカートは、平成 31 年 1 月より休止しています。今後の開催につきましては、決まり次第、農政課ホームページにてお知らせします。



近畿大学農学部食品栄養学科ヘルスチーム菜良と奈良市農政課が協働に至った経緯

平成 27 年 4 月から、旬菜メルカートで配布しているチラシに、販売や地産地消、野菜摂取の促進を目的として、保健総務課(現 医療政策課)が作成した食材の情報やレシピの掲載をはじめました。また、奈良市では平成 27 年 4 月から「奈良市食育つながるネット事業」を開始し、地域連携による食育を推進していました。平成 27 年 5 月 27 日、近畿大学農学部ヘルスチーム菜良が食育ネットに参加登録した際に「協働実施できる食と栄養に関する活動テーマ」を探していることが明らかとなり、保健総務課から協働実施の提案がありました。平成 27 年 6 月 8 日、近畿大学農学部ヘルスチーム菜良代表・副代表、担当教諭、保健総務課食育担当、農林課旬菜メルカート担当で会議を行い、協働実施を行うこととなりました。

協働の概要と目的

旬菜メルカート開催中に、販売者からお客様へ配布する出店スケジュールを掲載したチラシへ、近畿大学農学部ヘルスチーム菜良が作成した食材の情報やレシピを掲載しています。第一回は平成 27 年 7 月に配布しました。チラシは A5 サイズ、白黒、両面印刷 (片面は出店スケジュール。もう片面に提供されたレシピ等) です。

(目的)

- 消費者の「食」に対する関心の向上
- 購買意欲の向上とそれによる地産地消の促進
- 奈良で「食」を学ぶ学生が、奈良市産の野菜や加工品等の PR・販売の促進に携わり、学んだ内容を実社会で生かすこと

